

〒975-0031
福島県南相馬市原町区錦町一丁目 30 番地
TEL:(0244)26-1314
FAX:(0244)26-1318
E-mail:sousou.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp



令和5年度

小・中学校初任者研修 新規採用養護教諭（小・中）新規採用学校栄養職員研修
地区別研修 A 一般研修

- 日 時：令和5年4月20日（木）9：50～16：15
- 会 場：万葉ふれあいセンター（南相馬市鹿島区寺内字迎田 22）
- 参加者：小学校教諭 17名、中学校教諭 9名、養護教諭 2名、栄養職員 1名 合計 29名
- 内 容：講話「新規採用者・初任者に期待すること」 講義「域内の学校教育指導の重点」
講義・演習「学年・学級経営の在り方」 講義「新規採用者・初任者研修の進め方」

【研修のまとめ】

本日の講義、演習等の内容を踏まえ、初任者として今後、授業実践や研修等に臨むにあたり、以下のことに留意していただきたいと思います。

- 常に笑顔で、初心を忘れず、謙虚に子どもに向き合い、一人一人の子どもを見る目を鍛えていく。
- 教師は学びの専門家となり、子どもの中にある考えを上手に引き出す存在になるよう心掛ける。
- 福島県の学校の課題を意識し、東日本大震災後の未来を生きる相双地区の子どもたちにとって必要な「子どもが主語」の「学びの景色」を考え、「学びの変革」の具現化を目指す。
- 「子どもの立場に立った学級経営」を大切に、周りの先生方に相談しながら多くのことを学ぶ。
- 上司・同僚への報告・連絡・相談を忘れずに行い、チーム学校の一員として教育活動を行う。
- 教師自身が、仲間と共に学び合い、成長していくことができるようにする。

研修の感想

- 教師の意義やあり方を改めて学び、子どもを中心として学級経営をしたいと強く思った。また、学級環境を整え、子どもが生活しやすい、学びやすい環境をつくることから少しずつ取り組んでいきたい。
- 教え上手になるのではなく、学びの専門家になることが今の教育では必要であると学んだ。個人も社会も幸せになれる学びを実現できるよう努力していきたい。
- 教師という仕事は、子どもたちの未来に触れており、未来をつくる仕事であるということを忘れずに、覚悟と責任を持って職務にあたり、子どもたちと向き合っていきたい。
- 今回の研修を通して自己の学びを深めることはもちろん他の教員との連携が重要であると再認識することができた。

